

令和5年度 町屋文化センター利用者懇談会 議事録

日 時 令和6年3月19日（火）午後2時～午後3時

場 所 町屋文化センター3階 第2会議室

出席者名	荒川区文化総合講座講師	2名	
	カルチャー講座講師	3名	
	社会教育団体関係ご利用者様	2名	
	町屋カルチャースクール		スクール長
	公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC）		事務局長
	公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC）		管理係長
	公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC）		管理係 施設担当

1. 開会

2. 開会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 事務局長

3. 令和5年度町屋文化センター施設管理運営について

公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 管理係長

（1）町屋文化センターアンケート調査の結果について

利用者アンケートの集計結果の説明およびアンケートに寄せられたご意見に対する考え、対応などについて説明を行った。

- ◆ 町屋文化センターの利用者752名の方にアンケートのご協力をいただいた。
- ◆ 利用者の来館目的は、カルチャーや文化講座の利用が約6割となっており、月2～3回、週1回程度ご利用の方が約7割となった。
- ◆ 荒川区在住の方が約6割、となっている。年代は、約7割の方が、60代以上という結果となった。
- ◆ 施設を利用した感想としては、約8割の方に「利用しやすい」「やや利用しやすい」と回答いただいた。
- ◆ 附帯設備の利用については、ほとんどの方が「利用しやすい」「普通」と回答している。概ね設備が綺麗で使いやすいとご意見をいただいたが、経年劣化の進んで

いる附帯設備、特に音楽練習室のカラオケセットの更新について多数のご要望があった。荒川区へ結果を報告し、今後も快適に利用いただけるよう引き続き設備保全に努めて参りたい。

- ◆ 職員の対応については、大多数の方より「とても良い」、「良い」と回答いただいた。理由としては、「職員の対応がいつも親切」や「とても明るく接してくれる」といった意見があった。引き続き、利用者の方が気持ちよくご利用いただけるような接遇を心掛けていくよう努めて参りたい。
- ◆ 令和4年3月にリニューアルが終わり、新しくなった町屋文化センターについても「綺麗で静かで利用しやすい」「リニューアルされて大変気持ちよく学習できる」「自由に弾けるピアノがありうれしい」といった意見を大変多く頂戴している。この度のリニューアルは利用者の皆様から大変好評をいただいているため、より一層皆様に親しまれる施設を目指して、今後も利用者目線を心掛けながら運営努力をして参りたい。
- ◆ リニューアルの対象にならなかった2・3階のトイレについて、今年度も改修のご要望を多くいただいている。今年度、2階の男女のトイレの電気をLEDに更新して明るくなったが、今後、荒川区が計画的に順次改修を行う予定である。引き続き、定期・日常清掃の実施徹底し、皆様が清潔で快適に使っていただけるよう努める。
- ◆ 空調設備の要望については、古い設備なので、温度を細かく設定するというのは難しいが、各部屋エアコンの温度調整が可能なので、調整を希望する場合は、受付に申し出ていただけるよう案内していく。
- ◆ 2階のふれあい広場については、フリーWiFiのご利用が可能。また、各部屋に案内を掲示しているが、貸出し用のWi-Fiが使用できるようになっている。事前予約で1台だけの先着順となるが、オンライン会議等で使用になる場合は、受付に申し出ていただけるよう引き続き案内をする。※具体的な目的が無い場合（調べものや趣味のweb閲覧、動画・音楽鑑賞、ゲーム等）は使用不可。
- ◆ 2階京成出入口のドアが、建物の構造上、強風の時、風に押されて扉が開いてしまい展示パネルがズレたり倒れかけたりすることがあった。今後、荒川区に相談しながら注意して対応して参りたい。

(2) 町屋文化センター「きっかけづくり」事業について

町屋文化センターでは、「きっかけづくり」事業として年9回の「なないろひろば」を実施している。「なないろひろば」は、当日、自由にご参加いただけるイベントで、毎回多くの方にご来場いただける大変好評な事業となっている。今年度

は、落語・ウクレレコンサート・ジャズライブ・朗読・「0歳からの歌やよみきかせ」等を開催した。来年度も引き続き、様々な年代の方に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしながら継続していきたい。

今年度より(株)婦人生活目黒学園の運営による町屋カルチャーがスタートした。カルチャー事業をより多くの地域の皆様にご理解いただき、カルチャー事業の魅力を伝えるために、2月10日に「町屋カルチャー祭り」を開催した。当日は、カルチャー講師による実演や体験講座など、どなたでも楽しめるイベントとして企画・実施した。その他、チャリティーバザー、お汁粉やホットドックなどの販売を実施し、約700名の方にご参加いただいた。

今後とも、皆様に喜んでいただける多彩なジャンルのクラスを提供できるようにカルチャー事業を進めて参りたいので、今後ともご協力願いたい。

町屋文化センターのイベントやお知らせにつきましては、町屋文化センターのHP、町屋文化センター公式X(旧Twitter)、財団の広報誌「ほっとタウン」へ掲載をしているので、是非ご覧いただきたい。

4. 質疑について

懇談会出席者から以下のとおり意見・要望があった。

- ◆ リニューアルされ、施設の評判は非常に良い。机や椅子のセッティングをしてくれるのは、ほかの施設にはないサービスでとても助かっている。今後もより多くの方が集う施設にしてほしい。要望としては、遠くから来館する受講生のために、荷物を置いておけるスペースがあるとよい。今後検討いただきたい。
→スペースに限りがあるため、全てのご要望にお応えするのは難しいが、検討してまいりたい。時間はかかるかもしれないが、財団の事務も電子化を進めて、書類保管スペースの縮小を行うなど、スペースの確保に努めたい。
- ◆ 以前、管理上の理由で難しいと回答を得ているが、多目的ホールのロッカーの利用率が低くそうなので、有料にして荷物保管用に貸出してほしい。
→こちらも早急には難しいが、ロッカーの利用状況を確認し、荒川区と相談しながら検討したい。
- ◆ 講座でYouTubeをモニターに映して進めているが、モニターが小さ過ぎるため、大画面のモニター導入を検討してほしい。
→カルチャー事業者と検討していきたい。
- ◆ ホワイトボードのマーカーが書けない時がある。
→確認徹底するように努めたい。
- ◆ コピー料金が高いように感じる。

→コピー機に係るリース料金と保守費、用紙代等の経費や近隣のコピー料金を考慮し、料金を設定しているためご理解いただきたい。

その他、お困りごとがございましたら、受付等にお問い合わせいただき、ご意見は、荒川区に報告し、連携しながら、引き続き皆様が快適にご利用いただけるよう努めて参りたい。

5. 閉会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 局長

6. 閉会

以上